

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	このこのアート		
○保護者評価実施期間	2025年 8月 1日 ～ 2025年 9月 20日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	26 (回答者数)	14
○従業者評価実施期間	2025年 8月 1日 ～ 2025年 9月 20日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11 (回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 9月30日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	こどものことを十分理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援を行う	障害特性だけでなく、ご家族内での様子などの家庭環境を考慮した支援内容を行う。	弊社は障害児支援を行います、常に18歳からの福祉サービス内容、障害雇用情報を提供していきます。
2	こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画を進めていきます	保護者からのニーズを組み込んだ支援内容に施設での過ごし方学校からの情報を考慮した個別支援計画書を作成します。	弊社は障害児支援を行います、常に18歳からの福祉サービス内容、障害雇用情報を提供していきます。
3	こどもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知、説明され、相談や申し入れをした際に適切に対応する	ひきこもり、家庭内暴力などの相談、家族支援を行う。	ご家庭内での虐待、または虐待につながる内容を把握し、保護者とのコミュニケーションを得た上で面談、行政との連絡等を行う。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	利用定員が上限時は少し窮屈に感じることがある。	施設スペースには限りがあるので、人数を二手に分けたりして、支援に余裕をもたせたい。
2	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、兄弟同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	保護者会というよりイベントごとを開催して、保護者にも参加していただくことを考えています。	保護者とのコミュニケーションは行っていますが、保護者同士となると、なかなか機会がない現状です。従って、保護者にアルバイトをしてもらうなども考慮した運営を行う。
3			